



帝京平成大学
オープンキャンパス

薬学部

楽しく学ぼう！

2020 08 16

模擬授業

体験実習

オープンラボ

ガイド

薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

◆ 薬学科のご説明（是非ご参加ください）（3階 303教室）
10:00～10:20 14:00～14:20

◆ 模擬授業（3階 303教室）
10:20～10:50 14:20～14:50

◆ 体験実習（3階 318 調剤実習室）
「薬剤師の軟膏調剤を体験してみよう！」
1回目 11:00～ 2回目 15:00～

◆ オープンラボ（4階 413 専門ラボ 9）
「骨だけではない！生命活動をカルシウムで理解する」
9:00～12:00 13:00～16:00

◆ オープンラボ（4階 416 専門ラボ 6）
「組織や細胞を見てみよう」 9:00～12:00 13:00～16:00

◆ 学生交流・進学相談（3階 304教室）
「薬学部のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう」
9:00～12:00

13:00～16:00

その他（全学部共通） 9:00～12:00 （会場）
13:00～16:00

個別相談（入学者選抜・奨学制度）

個別相談（就職）

入学者選抜説明・面接対策動画配信
メディアライブラリーセンター見学

（1階 ダイニングホール）

（1階 就職支援室）

（各階 休憩室）

（8階 図書館）

模擬授業

(10:20~10:50 14:20~14:50)

303教室 (3 階)

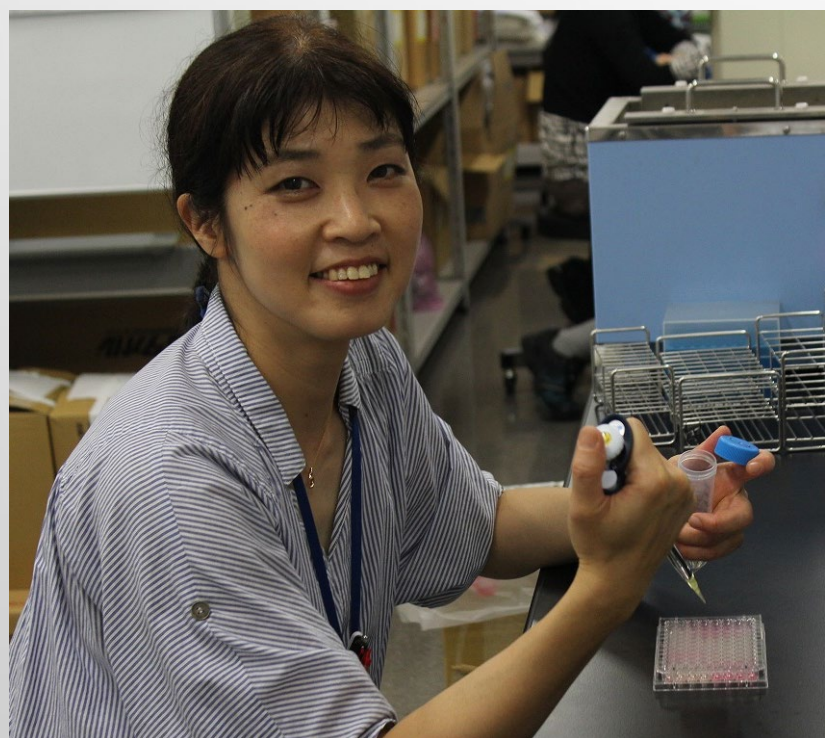
衛生薬学

～薬になった自然毒の話を中心に～

衛生薬学はヒトの体に必須の栄養素、毒性を示す物質、さらには環境問題まで扱う大変幅の広い分野です。今回は衛生分野の毒性学の中から、毒をうまく利用して薬になった物質を中心に解説します。

准教授 小川 裕子

膜機能ユニット



星薬科大学薬学部薬学科卒業、
博士（薬学）、星薬科大学助教
を経て、現在帝京平成大学薬学
部にて衛生の講義と実習を担当
しています。

衛生薬学に関連することは毎日
報道されています。
授業は直近の時事問題の解説か
ら始めています。当日は何が解
説されるか、お楽しみに！

体験実習

薬剤師の軟膏調剤を体験してみよう！

会場・時間

調剤実習室（3階 318）

第1回11:00～11:50/第2回15:00～15:50

- ・ 薬剤師が処方箋に基づく調剤や製剤を行う場合に取り扱う薬物には、錠剤、散剤、水剤、外用剤などいろいろな剤形があります。
- ・ 調剤においては、製品をそのまま使用する場合と、複数の薬剤を混合して容器に充填するなど調製が必要な場合があります。
- ・ 今回は、軟膏をへらを使って混合し、容器につめてみましょう！

- ・ 担当教員 薬学臨床教育研究センター
地域健康管理学ユニット 清野 敏一

薬剤調製時には、マスクとキャップを装着しましょう！
マスクは顎まで覆います。



キャップは耳までかぶせましょう！

- ・ 薬学臨床教育研究センター
地域薬局学ユニット 高山 信子
地域健康管理学ユニット 世永 由里子

オープンラボ 骨だけではない！ 生命活動をカルシウムで理解する

会場：専門ラボ 9 （4階 413）
時間：9：00～12:00 / 13:00～16:00

『カルシウムって体の中で何をしているのでしょうか？』と尋ねると、多くの人から『骨！』という答えが返ってきます。間違っている答えではありませんが、カルシウムは多くの私たちの生命活動に関わっています。筋肉を動かす、血液中の血糖を下げる、そして神経が活動するためにカルシウムはなくてはなりません。

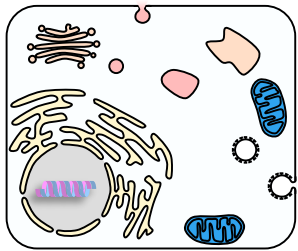


私たちはまだ不明な点が多く存在する生命活動を明らかにするためにカルシウムという観点から研究を行っています。今回のオープンラボでは細胞の中のカルシウムを測定する機器を見学していただき、カルシウムが関わる身近な出来事について話したいと思います。

担当：薬理学ユニット

吉田 卓史

山本 伸一郎



オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！

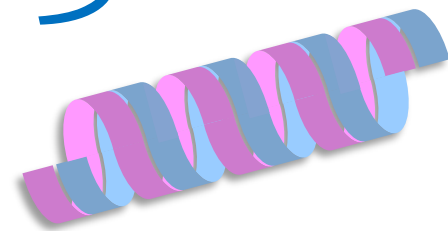
細胞や組織を見てみよう

会場・時間

専門ラボ 6 (4階 416)

9 : 00 ~ 12 : 00 / 13 : 00 ~ 16 : 00

(見学随時)



- 私たちの体は、細胞という小さな『粒』が集まった組織や臓器でできています。そして、この細胞や組織で働いているタンパク質は、様々な疾患と関与することが知られています。私たちは、これらタンパク質の研究を行うことで、新しい薬の標的を見つけようと試みています。今回のオープンラボでは顕微鏡で細胞や組織を観察することで、普段おこなわれている研究の一部を体験してみてください。

- 担当教員

ヒトの体には約40兆もの細胞が存在し、それぞれの細胞がつくるタンパク質が生命現象を調節しています。普段は目に見えない細胞や組織を実際観察してみましょう。



細胞生化学ユニット

後藤芳邦

